

平成 23 年 5 月 30 日

日本下水道事業団

## 水質センサー性能評価実験の参加者募集について

群馬県利根川上流流域下水道（県央処理区）では、現在、下水処理場に流入する下水中の有害物質等の監視を目的として、処理場内のほか、ポンプ場や流域幹線の計 9 箇所水質自動監視装置を設置しています。

しかし、昭和 62 年の供用開始以降 20 年余が経過し、水質自動監視装置の更新時期を迎えます。そこで、群馬県では、最新の技術を反映した最適な水質自動監視システムを構築するため、検討委員会を設置して、新たな水質自動監視システムの基本方針を取りまとめています。

日本下水道事業団（JS）では、群馬県からの委託を受けて、この新たな水質自動監視システムの基本方針の検討を行うとともに、現在、基本方針に則った新たな水質自動監視システムの開発に関する調査を行っています。

今回、この調査の一環として、新たな水質自動監視システムに用いる水質センサーの選定資料の作成を目的に、現地における水質センサーの性能評価実験を行うこととなりました。ついては、別紙募集要領のとおり、この水質センサーの性能評価実験に参加を希望する企業を募集します。

（問い合わせ先）

技術戦略部

水処理技術開発課長 橋本 敏一

TEL: 03-6361-7844

FAX: 03-3359-6380

E-mail: Hashimotot@jswa.go.jp

(別紙)

## 水質センサー性能評価実験 募集要項

### 1. 募集センサー

性能評価の対象とする水質センサーは、表1のとおりです。なお、表1に示す以外の測定項目を対象とするものであって、流入下水中の有害物質等の検出に有用かつ有効と考えられる水質センサーについても、性能評価実験の実施を希望できるものとなります。

表1 性能評価対象の水質センサー

| 設置方式 | 測定項目                          | 測定方法 (例)                      |
|------|-------------------------------|-------------------------------|
| 浸漬型  | 吸光度スペクトル<br>(COD,有機物等)        | 紫外+可視吸光法                      |
|      | 電気伝導度 (EC)                    | 電極法 (交流2電極)<br>電磁誘導法          |
|      | pH                            | ガラス電極法                        |
|      | アンモニア性窒素 (NH <sub>4</sub> -N) | イオン電極法                        |
| その他  | 油膜                            | 光反射法                          |
|      | 有害物質等                         | 毒物センサー, Cr <sup>6+</sup> センサー |

注) 測定方法は一例であってこれに限るものではない。

### 2. 応募資格

本実験の募集対象者は、次の条件の全てを満たす者となります。なお、1者で複数の測定項目について応募してよいものとします。

- (1) 流入下水への適用が可能な表1に示す測定項目の水質センサーを製作または販売する企業であること。
- (2) 当該水質センサーを下記に示す実験実施場所に無償で設置し、実験期間中に必要な保守点検を応募者自身が行えること。

### 3. 実験実施場所

群馬県佐波郡玉村町大字角淵 5377 番地

利根川上流流域下水道 (県央処理区) 玉村南ポンプ場内 (沈砂池室)

#### 4. 実験期間

平成 23 年 7 月～12 月（予定）のうち 3 ヶ月程度

#### 5. 応募方法

応募申請書を平成 23 年 6 月 24 日（金）までに下記まで郵送で提出して下さい。  
なお、応募申請書類（水質センサー性能評価実験 実施要領）は、問合せ先にご請求  
頂くか、日本下水道事業団（JS）ホームページの「技術開発・研究」からダウンロード  
してください。

[http://www.jswa.go.jp/gijutu\\_kaihatsu/topics/suishitusensa.html](http://www.jswa.go.jp/gijutu_kaihatsu/topics/suishitusensa.html)

#### 6. その他

- （1）応募期間満了後、性能評価実験の実施の可否を通知いたします。
- （2）良好な実験結果が得られたセンサーについては、実験期間完了後も実験の継続  
をお願いする場合があります。
- （3）性能評価実験の実施にあたっては、実験データの取扱い等を定めた覚書を、JS  
との間で締結して頂きます。詳細は実施決定時にお知らせします。
- （4）設置可能な水質センサーの数に限りがありますので、実験期間を調整させて頂  
く場合があります。

#### 5. 問合せ及び提出先

日本下水道事業団 技術戦略部 戸田技術開発分室（担当：川口）

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目 5141

TEL: 048-421-2693 FAX : 048-422-3326